

いすみの先輩に会いに行こう

[ターンズ] 特別編集

TURNS



いすみではじめた自分らしい「食」のしごと



いすみ暮らし情報サイト <http://uji-isumi.com/>

発行元：いすみ市水産商工課 移住・創業支援室 TEL: 0470-62-1332 E-mail: uji@city.isumi.lg.jp 企画制作：株式会社第一プログレス
この事業は、いすみ市起業家発掘及び情報発信業務によるものです。

千葉県いすみ市は房総半島の南東部にあります。

いすみ鉄道が田園風景の中を走る

「里山側」では、昔から良質なお米が生産され、

かつてはその品質が認められて皇室にも献上されていたほど。

いすみ市は、全国で初めて市内すべての小中学校の給食を、

地元産の有機米にしたことでも有名です。

早朝からサーファーが集う「海側」は、

黒潮と親潮が交じり合う全国屈指の好漁場。

イセエビやタコは日本有数の水揚げ高を誇ります。

房総の温暖な気候は、ほかにも野菜や果樹など

多種多様な食材を豊かに育んでいます。

食材の宝庫いすみ市では、豊かな自然の恵みを活かし、

地域の人たちに応援されながら、「食」を仕事にしている人たちがたくさんいます。

ターンズでは、そんな方々の生き方・働き方のヒントを探るべく、

実際にいすみ市を訪れ、いすみの豊かな食も味わいながら、

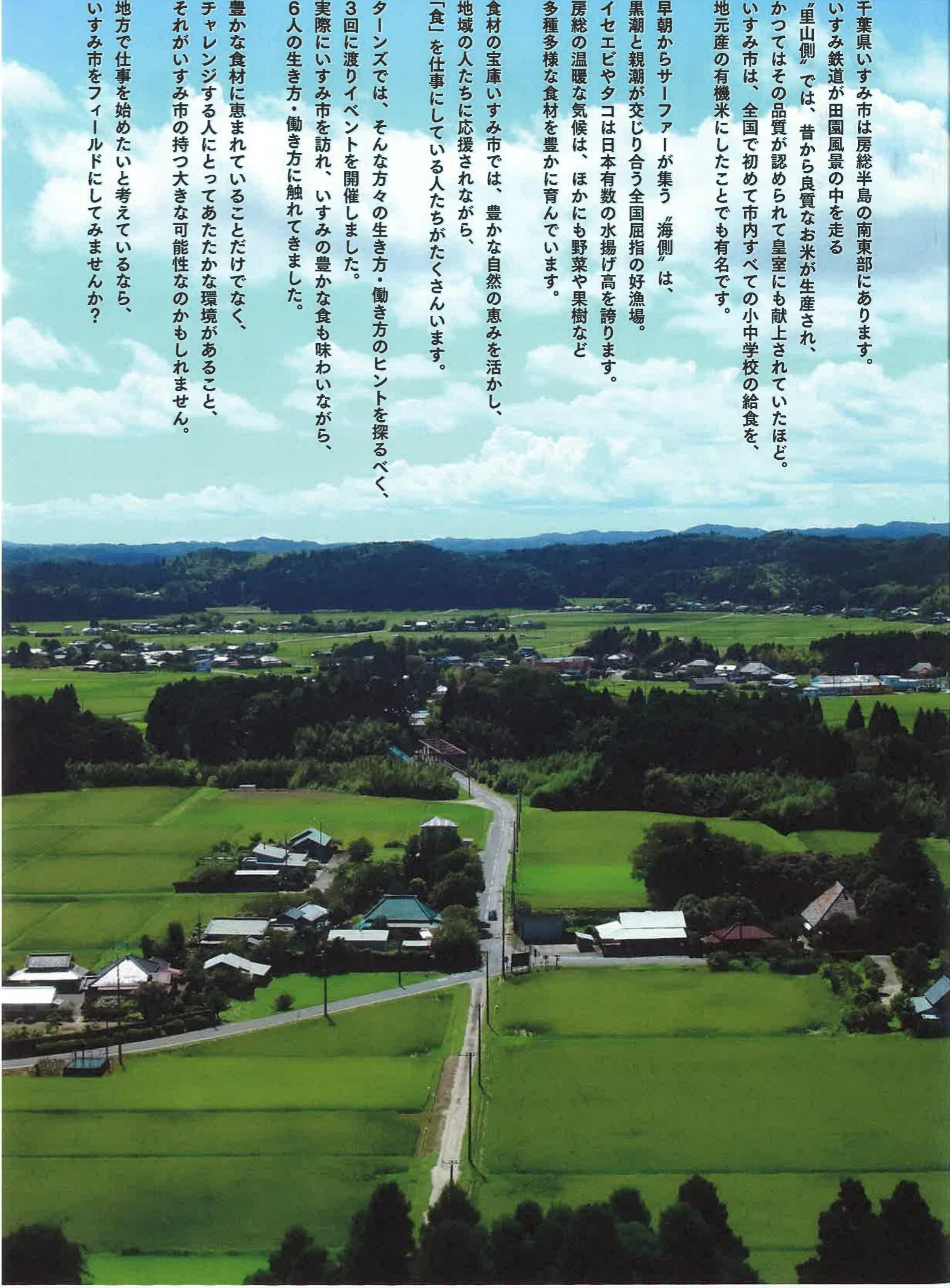
6人の生き方・働き方に触れてきました。

ターンズでは、そんな方々の生き方・働き方のヒントを探るべく、

実際にいすみ市を訪れ、いすみの豊かな食も味わいながら、

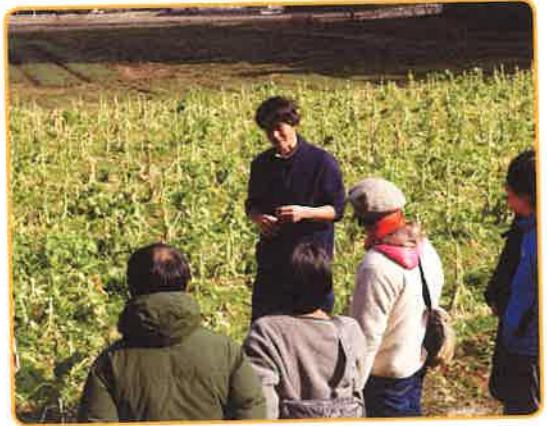
それがいすみ市の持つ大きな可能性なのかもしれません。

豊かな食材に恵まれていることだけでなく、
チャレンジする人にとってあたたかな環境があること、
いすみ市をフィールドにしてみませんか？



いすみのたよれる アニキ★アネゴ

フィールドワーク
2019.2/2-3



“いすみのたよれるアニキ・アネゴに会いに行く”というキャッチフレーズで、先輩移住者であり、食の仕事を始めた先輩方に会いに行くフィールドワークを実施しました。

いすみ市の食材をいただいたり、仕事の一部を体験したり、メモを片手にじっくりとお話を伺い、いすみ市での働き方・暮らし方を体感しました。そこから得た気づきを事業計画シートに落とし込み、今やるべきことを再確認しました。

参加者からは、まずは自分の身の回りにあるものを使って小さく何かに挑戦する姿勢や、トライ＆エラーの面白さなど、仕事を始める上の学びがあったとの声が聞こえてきました。

また、一方的に学ぶだけではなく、一緒に何か新しいことに取り組み、協力し合える関係性が育つ土壌があることが感じられました。

「この人と一緒に何かできそう！」と思える人に出会えると、より可能性が広がっていきます。

いすみのたよれる アネゴ★ナイト

トークイベント
2018.11/22



1回目のイベントでは、いすみ市で食を仕事に活躍する女性ゲストを迎えて、「いすみのたよれるアネゴナイト」を開催しました。移住後に始めた仕事は、マルシェが繋ぐ出会いや周囲の協力が追い風となっていました。

「結農園」で育った野菜を「green+」で調理した、ゲスト2人のコラボメニューもご用意いただき、美味しいと大好評。

いすみのたよれる アニキ★ナイト

トークイベント
2018.12/6



2回目は「いすみのたよれるアニキナイト」とし、男性ゲストをお招きしました。

仕事の始め方が対照的な2人で、違った立場からお話を伺える貴重な時間となりました。

さまざまな土地を見て回ったうえでいすみ市を選んだ人、偶然来たいすみ市で食の魅力を感じて選んだ人、様々なきっかけでいすみ市には人が集まっているようです。

いすみで食と 想いを仕事にする人



美味しい素材があるからできる、 絶品おにぎり

おにぎり工房かつあん 坂本勝彦（さかもと かつひこ）

1962年生まれ、東京都出身。サラリーマン時代は「良く稼ぎ良く遊ぶ」を実践し、サラリーアップのために2度の転職を経験。子育てのために移住を決意し、偶然訪れた「いすみ」で田園の中をいすみ鉄道が走る風景に一目ぼれし即決する。東京への遠距離通勤をしながら会社では役員まで登りつめたが、十分にやり切った感もあり、自宅ローン完済のタイミングで退職。その後、自宅の目の前の田んぼで採れるおいしい米に関わる仕事がしたいと考え、千葉市内におにぎり屋を開業。地域特産のいすみ米と地元食材にこだわり、イベントにも積極的に出店。規模拡大を考えていたが、いすみ地域にさらに根差すために自宅敷地内に店舗を移転。現在に至る。



畑付きエコアパートと、 いすみ素材のヴィーガン料理

green+ 御田亜季子（おんだ あきこ）

1979年生まれ、北海道出身。『green+』のアパートの管理、広報を担当。東京の大学を卒業後、広告代理店勤務。2012年、いすみ市に畑つきエコアパート＆カフェの複合施設『green+』を建てるために移住。カフェでは夫が料理人として、いすみ産無農薬玄米や自然栽培野菜、自家製醤油や味噌を使用した身体にやさしいヴィーガン料理を提供。全4戸の賃貸住宅は専用畠や薪ストーブを完備、光熱費を抑えるパッシブソーラー設計や無垢材・漆喰・和紙などの自然素材を多用した室内空間が特徴。住人同士や地域の人が集うコミュニティの場にもなっている。2015年には自主保育サークル「森のようちえん いすみっこ」を立ち上げ、代表としても活動中。



いすみの食材を使ったカフェと、 人の集まる場所

星空スペース 三星千絵（みつぼしきえ）

1982年生まれ、千葉県袖ヶ浦市出身。大学卒業後、人材系営業を経てPR会社へ転職。銀座、丸の内、表参道と東京の真ん中でがむしゃらに働くも、もっとシンプルに自分らしく暮らせる場所を求めて2011年千葉県いすみ市に移住。NPOスタッフとしてまちづくりに関わるかたわら、2012年6月に古民家シェアハウス「星空の家」を始める。2014年12月、敷地内の納屋を改装した「星空の小さな図書館」、2016年9月に寄合いカフェ＆シェアスペース「星空スペース」をオープン。現在は、『今あるもので、まだないコト』をテーマに、人、モノ、コトを繋いでいる。2018年、夫と共に株式会社スターlett設立。



店舗を持たない、 人気のケーキ屋さん

Another Belly Cakes 磯木知子（いそきともこ）

新潟県出身。都内のケーキ店で10年余り働いたのち、いすみ市へ。ヴィーガンカフェで出会った地域の新鮮な果物や、生産者のこだわりを感じられる素材に心を動かされ、そのおいしさを表現するスイーツを研究。2014年から『Another Belly Cakes』として、ケーキづくりを始める。

オーダーケーキの受注、千葉県内のイベントやマーケットへの出店、月に一度の工房直販、焼き菓子セットの配達、お菓子作り教室、ワンディカフェなど、固定店舗を持たずにできることを組み合わせて活動を広げている。畑では自らイチゴなども栽培。「今後は訪れた方に喜んでもらえる場所づくりにも力を入れていきたい」。



自然と調和した暮らしと、 農業

つるかめ農園 鶴渕真一（つるぶち しんいち）

千葉県いすみ市出身。ピースボートで地球一周の船旅を経験し、世界の多様な豊かさを感じる。その後、自転車で日本を縦断。地域やコミュニティ、日々の営みを積み重ねること、一人ひとりの行動の力など、日本の豊かさを実感。

東日本大震災などを機に、いすみ市にUターン。現在、「自然の調和と循環」、「みんなでつくる」をテーマに、自然循環栽培のつるかめ農園を運営。オーナー制コミュニティ田んぼ、CSA型のふるさとバトン、食べることで参加する農の仕組みなどを通して、自然環境と経済が両立した暮らしと、自然と調和した文化づくりを実験、実践している。夢は、合気道エコビレッジをつくること。



夫婦で移住、 笑顔のまぶしい若手農家

結農園 関谷早紀（せきや さき）

東京都世田谷区出身。高校と大学で園芸を学び、農業に興味を持つ。千葉県で自然栽培の野菜を生産・販売・ケータリングを行う農業法人に勤めたのち、東日本大震災を機に三重県の農業法人に転職。そこで夫と出会い、結婚。農業法人では販売と広報を担当するも、つくって売るだけの販売方法やサラリーマンのような農家生活に疑問を持ち、自分たちの納得のいくサービスと米づくりをしようと、夫とともに独立を決意。

新規就農する土地を求めて千葉県内を巡る途中、いすみ市の人の魅力に惹かれ、一週間後には移住。現在は古民家に住み、米・菜花・そら豆を栽培して販売。和菓子などの加工品づくりもはじめ、いすみ近辺のマーケットに出店している。

いすみ市で「食」を仕事にしている6名の方をご紹介します。
ぜひ、食に関わる自分らしい仕事を見つけるヒントにしたり、直接足を運んで会いに行ってみてください。

「食」を活かした取り組み

「いすみブランド」と「美食の街いすみ サンセバスチャン化計画」

市内で生産された優良な農林水産物などをいすみブランドとして認定しています。

県内外の消費者への販売、PRする他、有名なシェフなどをターゲットにした現地（いすみ市）商談会を開催。

一流の食材と技術を求めて世界から人が集まる街をつくりあげます。



いすみブランド



サンセバスチャン化計画

「創業支援」

「食」を仕事にしている人が活躍できる場づくり（創業支援）を行なっています。



マルシェ



大原漁港 港の朝市 毎週日曜日 8:00 ~ 12:00

<http://minato-asaichi.com/>

いすみ市MAP

登場した6組の拠点をご紹介



1 星空スペース
千葉県いすみ市作田1701-1
営業日:土日月火12:00 ~ 19:00
<http://hoshizora-space.koto.blue/>

2 結農園
千葉県いすみ市大野1087-5
<http://yuinouen.sakura.ne.jp/>

3 green+
千葉県いすみ市岬町井沢 300-1
営業日:金土日11:00 ~ 17:00
<http://greenplus-boso.com/>

4 つるかめ農園
千葉県いすみ市深谷348
<https://www.farm-share-life.net/>

5 おにぎり工房かつあん
千葉県いすみ市増田587-2
営業日:火水木金10:30 ~ 15:30
※木曜日のみ12:30まで。
※土日祝日はおもにイベント出店
<http://katsu3.jimdo.com/>

6 Another Belly Cakes
千葉県いすみ市岬町椎木2257-1 (工房)
※工房直販日やマーケットなどへの出店情報は、webサイトから。
<http://anotherbellycakes.wix.com/rice>